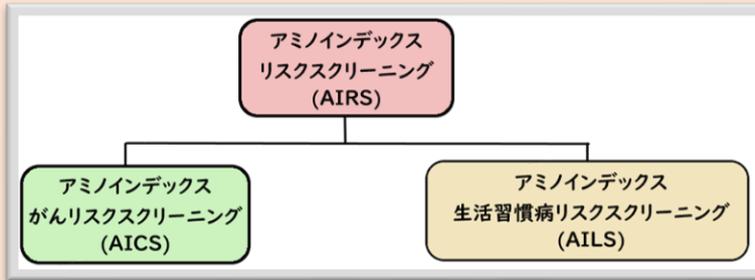


アミノインデックス リスクスクリーニング(AIRS)について

血液中のアミノ酸濃度のバランスから、さまざまな疾病リスクを評価する検査です。アミノインデックスリスクスクリーニングには、大きく2つの検査が含まれます。



1回の採血で
評価できます!

①アミノインデックスがんリスクスクリーニング(AICS)

現在、がんである可能性を評価します。

	評価内容	対象年齢
男性 (5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25～90歳
	前立腺がん	40～90歳
女性 (6種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25～90歳
	子宮がん・卵巣がん	20～80歳

*現在がんである可能性を判断する目安として、評価結果を「ランク A」、「ランク B」、「ランク C」に分類して報告しております。

*対象年齢外のがん種は、評価対象外となります。

*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することができますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

*なおこの検査は、現在がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かを判断するものではありません。

②アミノインデックス生活習慣病リスクスクリーニング(AILS)

検査項目	評価内容	対象年齢
脳心疾患リスク	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30～74歳
糖尿病リスク	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳
アミノ酸レベル	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	20～80歳
認知機能低下リスク	現在認知機能が低下している可能性	50～100歳

*検査結果に基づき、生活習慣改善タイプを提示し、冊子にてタイプ別の生活改善ガイドを提供します。

*49歳以下の方は、認知機能低下リスクは評価対象外です。

*リスクを判断する目安として、評価結果を「ランク A」、「ランク B」、「ランク C」に分類しています。

*なお「ランク A」であっても、10年以内に脳卒中・心筋梗塞、4年以内に糖尿病を発症しない、あるいは、現在認知機能が低下していないとは言い切れません。

また「ランク B」や「ランク C」であっても、必ずしも10年以内に脳卒中・心筋梗塞、4年以内に糖尿病を発症したり、現在認知機能が低下したりしているわけではありません。

★AIRS を受けられない方

以下に該当する方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことが出来ません。

- ・妊娠されている方
- ・授乳中の方
- ・がん患者(治療中を含む)の方
- ・先天性代謝異常の方
- ・透析患者の方

★AIRS 受診前の注意点

- ① **血液中のアミノ酸濃度バランスに影響を与える可能性がありますので、受診前に以下の注意事項をお守りください。**

食事

検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂らないでください。検査前日の夕食も肉、魚などの高たんぱく質の食事は摂りすぎないようにしてください。

運動

検査当日の朝の激しい運動はお控えください。

薬

薬の影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の内服方法については事前に健診施設にご相談ください。

- ② **リスクが高い集団に属するかを評価する検査です。**

確定診断のための検査ではありません。

- ③ **検査の精度は 100%ではありません。**

一般的な検査同様に、偽陽性(検査は陽性判定だが実際は病気でない)や偽陰性(検査は陰性判定だが実際は病気である)が出る場合があります。

- ④ **個人の検査結果に関する“結果の解釈”や“検査後のさらに詳しい検査の必要性”については医師にご相談ください。**